

社會民主々義者打倒、労働者ノ多数者獲得ヘノ巨歩ヲフミ出ス事ヲ提案スル。

發表サレタ批判書デ個々ノ産別組合ニツイテハ微細ナ點ニ至ルマデ批判シテアルカラコ、デハソレヲ省ク。批判ノ結語デハ當面緊急ナル任務トシテ七項目ヲ規定シテキル。筆者ハソレゾレノ項目ニツイテ差當ツテ可能ナ方法ニヨツテ、如何ニシテソレヲ遂行スルカヲ考ヘテ行カウト思フ。

一 夫々ノ目標工場ニ系統的ニ働キカケルコト。  
 サテ各産別組合ヲ見ルトソノ大部分ガ明確ナ目標工場スラ未ダニ確定シテキナイ。或ハ假リニ決定サレテキル様デアツテモ、ソレハ單ニ或ル一部ノ指導者ガ一人一人ノ腹ノ中デ漠然トキメテキル丈ノ話デアル。ソレガ目標デアルト決定サレテキルトコロノ根據モ、又ソレニ就イテノ組織的見達シモ、欠ケテキル。

此の批判書は、労働者連帯の重要性を説き、各産別組合の組織的見達を促す。また、労働者の権利を保護し、社会民主主義者打倒の目標を掲げ、労働者多数者の獲得を目指す。批判は、労働者の現状を分析し、改善のための具体的な方法を提示する。この批判は、労働者連帯の重要性を説き、各産別組合の組織的見達を促す。また、労働者の権利を保護し、社会民主主義者打倒の目標を掲げ、労働者多数者の獲得を目指す。批判は、労働者の現状を分析し、改善のための具体的な方法を提示する。

編輯部人権委員会大阪支所  
 財団法人労働者協同会大阪支所